

社会開発委員会

委員長 越智 信哉

所信

昨年度は新型コロナウイルスが猛威を奮い、私たちの日常生活は根底から覆され、新たな生活様式が模索されています。J C運動もニューノーマルの時代に合わせた変化が求められていますので、時代のニーズを敏感に察知し、時代を先駆けいく事業を展開いたします。

まずは、アフターコロナとして新しい工夫を凝らした新年互例会を成功させ、時代に合わせたJ C運動を広く発信するとともに、関係諸団体との交流を深めます。そして、対外事業を通じて、地域社会にも新しいJ C運動を発信し、青年経済人としての観点から新たな生活様式を提案します。さらに、岸和田市に定着して久しい青経塾を通じて、新たな時代に即した地域経済を牽引する青年経済人の育成に取り組みます。また、献血推進活動を通じて、これまでと変わらずに必要なものは守ることも示します。そのうえで、1年の集大成として、新たな様式のもとで、後進の鑑であり地域社会のために多大な貢献されてきた卒業生を讃え、送り出します。

「挑戦」～できるかどうかではなく、やるかやらないか～のローガンのもと、新たな時代に即したJ C運動を発信できるように、

委員会メンバーと心を一つにして、挑戦してまいります。